



鶴エシルクプロジェクト ～130周年記念シルクスカーフ制作のお知らせ～

2025年6月23日付のプレスリリースでお知らせしましたとおり、県立鶴岡工業高等学校（校長：齋藤秀志、生徒数：454名）は、6月24日に校内キックオフ会議を実施し、「鶴エシルクプロジェクト」を再始動しました。

本プロジェクトでは、本校の前身である鶴岡町立鶴岡染織学校の創立130周年を記念し、オリジナル・シルクスカーフの完成を目指します。現在まで外部講師指導のもと、4回のワークショップを行い、シルクスカーフのコンセプト立案からデザインまでを終え、この度、生徒デザインによるシルクスカーフの捺染作業の体験を行います。

この取り組みは、「山形県魅力ある県立高校づくり推進事業フューチャープロジェクト」および独立行政法人工業所有権情報・研修館の「知財力開発校支援事業」の一環として実施されます。生徒たちは商品開発から製品製造までを実地で体験するだけでなく、知的財産権の一つである「意匠権」の取得も視野に入れて活動を進めていきます。

本プロジェクトは、本校の特色ある学びを広く県民の皆様にお知らせする絶好の機会と考えております。つきましては、ぜひ本プロジェクトをご取材いただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和7年9月27日（土）9：00～12：00
- 2 場 所 東福産業株式会社 鶴岡市外内島字明神川原151-1
- 3 講 師 佐藤 成美 氏 クリエイティブディレクター
奥泉なぎさ 氏 デザイナー／アーティスト（鶴岡市出身）
大和 匡輔 氏 鶴岡シルク株式会社 代表取締役
- 4 参加者 生徒会執行部（2・3年生、約20名）・教員、城畔同窓会役員 他
- 5 内 容 シルクスカーフの捺染作業
- 6 その他 ① 講師の先生方（3名）も参加予定です。
② 意匠権取得を考えていますので、スカーフデザインの撮影についてはご配慮ください。
③ プロジェクトの経過は、学校 Web ページで紹介しています。
④ ご不明な点、取材の際は事前に、下記担当までお問い合わせください。

